



豊かな心をはぐくみ世界とつながり、学び合う子どもたち

柳町小学校

本校は、富山市の中心地に位置していますが、繁華街からやや離れ、落ち着いた住宅地にあり、大きな特色が二つあります。

一つ目は、学年を問わず集まり、子どもたちの憩いの場となっている中庭です。自然と親しんでほしいと願った地域の方々が、昭和42年頃から緑地化に取り組んでくださいました。サクランボやブドウ、栗、杏等、実のなる木も多く、子どもたちは自然の恵みをいただき、命をいただく気持ちを大切にしています。その後、教職員が緑地化を引き継ぎ、現在は多種多様な草花が咲き、飼育小屋にはウサギが、池にはメダカやカエルもいます。子どもたちは、生き物と四季折々の自然にふれ、仲間と共に命を大切に、豊かな心を育てています。

二つ目は、日本語指導を行う国際教室です。本校には、外国にルーツをもつ子どもが多数在籍しており、国際教室で日本語の学習や生活のサポートをしています。子どもたちは、言葉が通じなくても身振り手振りで伝え、共に学校生活を送る中でいつの間にか助け合い、仲良くなっていきます。

このように、自然の中で豊かな心をはぐくみながら世界とつながり、学び合っている子どもたちです。



中庭の実のなる木に集まる
子どもたち



豊かな心の育成を目指して

大沢野中学校

本校は富山市の南部に位置し、豊かな自然に囲まれ、陸上競技場等のスポーツ施設に隣接した学校です。三階建ての体育館やランチルームを備えた広々とした校舎で、生徒はのびのびと勉強や部活動に頑張っています。

学校の教育目標である「意志の強い人間」「知性の豊かな人間」「友情の厚い人間」の実現に向けて、生徒会活動や学校行事に力を入れて取り組んでいます。朝、本校の玄関では、生徒会の取り組み「あいさつ駅伝」が行われています。教師と共に、学級や部の生徒が交代で、襷を着けて並び、元気な挨拶をしています。日によっては、保護者の方も加わり、温かな交流の場が生まれています。また、ボランティア活動や地域との交流も盛んに行っています。地域のイベントへの吹奏楽部の出演や、施設訪問、スポーツ大会への参加や運営の手伝い等、様々な年代の方との交流を通して、思いやりや豊かな心をはぐくんでいます。来年度のコミュニティスクールへの移行に向けて、校区小学校や地域との連携を深め、生徒の育成に努めていきます。



あいさつ運動をする生徒たち